

第11回 中部歴史まちづくりサミット 共同宣言

中部地方には、数多くの歴史ある建造物が現存し、
また先人から受け継がれた祭礼行事や文化など、
そこに住む人々の生活に地域固有の歴史や伝統が色濃く反映され、
地域ごとに独自の趣と情緒が感じられます。

本日、徳川家康公の生誕の地であり、
古来より交通の要衝として栄え、
唯一無二の八丁味噌造りが継承されるまちである、
ここ岡崎市において、かつて街道によりもたらされた、
人、モノ、情報、文化の交流になぞらえて、
認定都市間の交流を一層深め、
世代間の交流を活性化する必要があることを
確認することができました。

コロナ禍を経て現在は、訪日外国人客数が過去最高を更新し、
インターネットやSNSにより遠く離れた人々とも
リアルタイムでつながるなど、
世界との交流が日常化する国際大交流時代を迎える中、
地域に息づく歴史的風致が、国内のみならず
他国の人々からも評価され、その価値が高まっています。

今年、歴まちサミットは11回目となり、
新たなステージに踏み出しました。
我々認定都市一同は、
相互に連携し、広く情報を発信して交流の輪を広げ、
受け継がれた歴史と文化を未来につないでいくことを、
ここに宣言します。

高山市長

田中 明

伊賀市長

稲森 稔尚

亀山市長

櫻井 義之

岡崎市長

内田 康宏

犬山市長

原 欣伸

三島市長

豊岡 武士

恵那市長

小坂 喬峰

掛川市長

久保田 崇

美濃市長

篠田 啓介

伊豆の国市長

山下 正行

明和町長

下村 由美子

下田市長

松本 正一郎

岐阜市長

柴橋 正直

津島市長

日比 一昭

郡上市長

山川 弘保

浜松市長

中野 祐介

名古屋市長

広沢 一郎

西尾市長

中村 健